

国労

蘇我運輸区分会ニュース

分会解散大会①

6月29日（木）15時～コミュニティ集会室



統合分会結成に向けて
昨年より本格的に進められている地本内の分会再編は、職種ごと、あるいは地域ごとに大きく分けられ、各運輸区職場分会も来月の新分会（正式名称：運輸区統合分会）結成に向けて、今までの分会を解散さ

せる取り組みがほぼ終了しました。
当分会も遅ればせながら、この日めでたく解散大会を終え、班として再スタートを切ることとなりました。

当分会の簡単な歴史

2006年3月に京葉運輸区から独立し、現在の蘇我運輸区が開業し、同運輸区分会が京葉車両センター分会と分かれる形で発足しました。翌7年3月に津田沼車掌区廃止に伴い、前年転入も含めると16名、12年7月に千葉車掌区より7名が転入

・・・等々でその年に当分会最大組織人数の31名（内、3名がエルダー）となりました。前年に退職した運転士の増子さんを加えると通算では32名ということになります。ちなみに現在は9名・・・でした。

増子さんの退職で、当分会は長らく車掌だけの集まりとなりました。

運輸区統合分会 結成大会のお知らせ

日時・・・7月24日（月）13時30分
場所・・・地本会議室
* 欠席の場合は、委任状提出のこと。

夕で脱退者が出たりと、残念な出来事もありましたが、何とか全員で力を合わせてこの日を迎えられることを嬉しく思います。

色々頑張った思い出

以前は様々な分会しくも盛んに行なってきましたが、組合員の減少、追い打ちをかけたのがコロナ禍と高齢化！いつしかそういう元気な声も聞かれなくなっていました。

当分会組合員で退職後に長生村議会、いすみ市議会に立候補し、分会で選挙応援に出向き、見事当選を勝ち取るという快挙も忘れられない出来事です。



また、分会から地本執行委員や、運協役員らも輩出し、地本運動を担う原動力となったことは誇りに思います。

機関紙発行に関して は後日まとめて記事掲載する予定ですが、100号を超えた辺りから、毎年エリア本部、地本の機関紙コンクールで表彰されたことも分会全体の成果として捉えています。みんなで力を合わせて支えてきた分会運動、17年間、お疲れさまでした、& ありがとうございます。

☆ 補足：執行委員会もほぼ毎月開催出来たことを誇りに思っています。班会議でも出来る限り開催する予定です。